

伊高の探究が学びを変える。

ITAKA's Inquiry Based Learning "iTanQ" Transforms Learning.

伊勢崎高校の探究活動 iTanQ（蒼穹）

伊勢崎高校では「総合的な探究の時間」を「iTanQ（蒼穹）」とし、
3年間の学びを通した課題解決学習を行います。

探究活動とは、答えがすぐに見つからない、答えが複数あるといった問い合わせに対して、
自分なりの答えを探していく活動です。

身近な問い合わせへの課題解決からはじまり、世界の課題に目を向け、
地域の課題への解決策を考え、自分の将来を探ってゆく。

予測困難に変化し続けるこの社会で、答えのない問い合わせを追い求めてゆく。

今までの学びだけでは身に付けられない「非認知能力」を身に付け、
自分の視野を広げ、成長する。

あなたも、iTanQ（蒼穹）で、新しい学び方を見つけてみませんか。



群馬県立 伊勢崎高等学校

伊勢崎高校の探究活動 iTanQ（蒼穹）

「シン・探究人」を育成する伊高の探究活動

伊高の探究活動は、新しいことに進んでチャレンジし、真実を深く追究する。

この探究活動に取り組むことで、学習に自信がつき、学力が伸びていく。

高校生活が充実すれば、心身ともに大きく成長することができ、

芯の強い人間になれる。

仲間と協力して、課題解決に望めば、親友を得られる。

伊勢崎高校は、探究に主体的に取り組む、「シン・探究人」を育成します。



総合的な探究の時間 iTanQ（蒼穹）

高校1年

身近な困りごとから、
課題解決を通じて探究スキルを身に付ける

3年間の探究活動を進めるに当たり、生徒一人ひとりの興味あることをテーマに「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の4プロセスを踏まえながら、必要な探究スキルを身に付けます。

高校2年

世界の困りごとから、
地域課題の解決策を考える

世界規模の課題を知り、そこから自分が住んでいる地域の現状について調べ、考え、分析し、新たなビジネスプランや課題の解決策を提案していきます。“Think Globally, Act Locally”（世界規模で考えて、足元から動く）の実践です。

高校3年

将来について考え、自らの進路を探求する

高校の学習内容を生かしながら、大学での学びや社会問題等に繋がる内容を探究します。伊高での学びが大学や社会にどのように結びつくのかを自覚しながら探究活動を行います。

有志生徒による探究 iTanQ+

放課後や長期休業を利用して、興味あることや地域課題の解決などを個人やチームで探究していきたい人たちを募集しています。

「興味あること」や「解決したいこと」など、自分自身が探究したいことを更に発展させることを目指します。iTanQ+では、他校の生徒との交流や学外の方を交えたディスカッションなど、学校を超えた学びと、実践の場を提供します。

何を探究したらよいか分からずには、仲間や教員が相談に応じます。これを機に探究活動を始めてみませんか。

「iTanQ（蒼穹）」の時間以外にも探究活動を実践したい生徒の皆さんを応援します。

